

ニュージーランド派遣について

湧別高校2年 高柳 天奈

私は今回のニュージーランド派遣でたくさんを経験し、学ぶことができました。最初は、初めての海外、初めてのホームステイなど初めて尽くしでワクワクしていたのと同時に、知らない土地で知らない人に囲まれる環境に不安もありました。でも、ホストファミリーやダーフィールド高校の先生方がとても優しく接してくれたので楽しく過ごすことが出来ました。

このニュージーランド派遣での私の目標が、自分から頑張って英語で話しかけるようにするというのと、人見知り直すいう2つだったのですが、どちらもあまり達成できなかった気がします。全部英語で会話をするというのが今の私にはハードルが高く、相手の言っていることを聞き取るのが精一杯でした。ですが、自分の英語力が現状どれくらいなのか、実際にネイティブの方たちと過ごしてみてもわかることができたので、そこは良かったです。

日本とニュージーランドでは、違うところがたくさんありました。まず面白いと感じたのが香りが違うということです。ニュージーランドは建物内や人とすれ違った時に、ココナッツのような甘い香りがしました。国によってこんなに香りが違うのか不思議だと思いました。あとは、パッケージが小分けになっているお菓子が少ない印象でした。一度開けたらその後の保存をどうするのが気になるけれどゴミの量がそんなに多くならなさそうなので良いなと思いました。そして、ニュージーランド人は皆な寝るのが早かったです。全体的にゆったりと過ごしていて、時間にゆとりのある生活を送っているのが素敵だなと思いました。

一番印象的だったのが、生徒の授業態度です。先生の話当真面目に聞いている人がほとんどおらず、あまり集中できる環境ではありませんでした。日本ではめったに見ることのできない光景だったので、ある意味貴重な体験ではありました。

最後にまとめると、この研修を通して私は日本にいたままじゃ気付けなかったであろうことに気付くことができました。これは、実際に海外に行き、自分の目で直接見て、経験したからこそだと思います。また、ニュージーランドの事だけでなく、日本の良いところも再確認することができました。実は個人的にこれが一番重要だと思っていて、日本を離れてみないとわからなかったもので、価値観が広がりました。私は、ニュージーランド派遣に参加することができ本当に良かったと思います。